

同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃんと平山ジローくん**。米子の歴史や文化(カルチャー)のことにくわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今回は米子城フォーラムなどを振り返ります。

かるちゃん: 10月に開催された**米子城フォーラム**はどうだった?おもしろかったかな。

ジローくん:「城メグリストとお城博士の 米子城わくわく講座」だね。中井先生の講演 の「海を臨む天空の城、米子城」っていうタイトルがカッコよかったな。

ミナちゃん:最近の発掘調査で存在が明らかになった海側の防御壁**「登り石垣」**の威容と、城下町側から見た三の丸から二の丸、本丸へとつながる居館部分の顔と、二面性を持った城だと話しておられたわね。

かるちゃん: 朝鮮出兵などをにらんでの海に面した城づくりということで、山陰の城という域にとどまらず、日本史の中での米子城の新たな位置付けもできる可能性があるのでは、と提言されていたのが印象的だったね。

ミナちゃん:城メグリストの萩原さちこさんも「3番勝負!ここがすごいぞ米子城」と 題して、城郭ライターならではの視点でおもしろい講演だったわね。

ジローくん:全国のお城の中でもトップクラスの「眺望」のよさ、城の基本部分がしっかり残っていて城や城下の「設計」の特徴や変遷が読み取れるおもしろさ、さまざまな時期の「石垣」の表情を見ることができる楽しさという3点で他のお城との比較をしながら、米子城の魅力を紹介しておられたよね。

かるちゃん: それぞれのお城の軍事的工夫、背景にある歴史や設計、役割の違いが個性なんだということで、お城めぐりのポイントも理解できたね。

ジローくん:トークセッションも、お二人がお城好きパワー全開でおもしろかったな。

ミナちゃん:米子城跡の整備や活用についてのヒントもあったわね。

かるちゃん: 剪定、伐採など樹木の適正な管理や発掘調査などを行なうことで米子城跡 の価値を高めることができるというご意見だったね。翌日のウォーク「米子城を極める!」で、現地を見ながら復習ができたのではないかな。

ミナちゃん:三の丸や二の丸、本丸はもちろん、登り石垣など3か所の発掘調査現場も 見学して、飯山、深浦、出山なども巡るがっつりウォークだったわね。

ジローくん: お昼に城山の頂でいただいた「いただき」が超おいしかったな。

かるちゃん:はは、ジローくんはそこかい。まあ、確かにおいしかったね。そして有意義な2日間だった。約1週間続いた天守石垣のライトアップも含め、多くの人に米子城に関心を持ってもらえたのではないかな。フォーラムの記録や米子城ウォークの様子は市ホームページの教育委員会文化課コンテンツ「もっと知りたい!米子城」にも掲載してあるよ。11月は5日(土)、6日

(日)に「米子城わくわく遊日和」、19日(土)に「城下町科研・米子研究集会」があるね。研究集会は、中近世移行期の山陰東部の都市や大名の動向



米子城フォーラムの様子



トークセッション (中井先生と萩原さん)



米子城を極める!(現地ウォーク)



米子城跡ライトアップ

から米子城と城下町が成立する背景、意義について、研究者などの講演や報告などが行なわれる。少し専門的な話ではあるけど興味深い内容だよ。いずれのイベントも参加費は無料。君たちも行ってみるかい?

ジローくん・ミナちゃん: それはおもしろそう。米子城にハマってしまった我々としては、もう行くしかないでしょう! 「米子城 魅せる! プロジェクト 2016」のイベントは11月も続きますね。教えて! 米子城、次回もおたのしみに!

(米子市教育委員会 文化課) 巾